

# 兵庫県 次世代産業雇用創造プロジェクト/水素関連産業市場への企業参入支援事業 水素社会実現に向けたサプライチェーンの 動向と課題

主 催:(一財)近畿高エネルギー加工技術研究所(AMPI)  
兵庫県次世代産業雇用創造プロジェクト推進協議会

AMPIでは、次世代エネルギーとして期待されている水素を利用した社会の構築に向け、水素産業に関連した基盤技術を理解し、企業参入の促進を図るためのセミナーをシリーズで開催致します。

第2回目の今回は、「水素社会実現に向けたサプライチェーンの動向と課題」と題し、水素エネルギーの貯蔵・輸送および水素ステーションの現状と将来について、課題を交えながら解説します。

日 時: 平成28年1月26日(火) 13:30~17:15 (交流会:17:30~19:00)

場 所: 尼崎商工会議所 7階 702号室 (尼崎市昭和通3丁目96 TEL.06-6411-2251)

(阪神尼崎駅から北へ徒歩5分:<http://www.amacci.or.jp>)

定 員: 60名

参加費: 無 料 (講演会終了後、講師を囲んで交流会を開催致します。交流会参加費は2,000円です)

## 【講演内容】

### 『水素ステーション低コスト化の現状と課題』

13:35 ~ 14:45

(株)神戸製鋼所 機械事業部門 開発センター商品開発部

次長 三浦 真一 氏

FCV MIRAI が上市されましたが、水素エネルギー社会実現のためには水素ステーションの低コスト化が課題とされています。水素ステーション用超高圧機器の開発・製作からステーション建設まで一貫して手掛けている神戸製鋼所の取り組みについて紹介し、併せて黎明期の水素ステーションの技術開発・低コスト化に向けた現時点における課題を整理してお伝えいたします。

### 『水素の大規模貯蔵輸送技術と今後の展望』

14:45 ~ 15:55

千代田化工建設(株) 技術開発ユニット兼水素チェーン事業推進ユニット

技師長 岡田 佳巳 氏

千代田化工建設では、水素の大規模貯蔵輸送技術として原理的に潜在的な危険性が少ない有機ケミカルハライド(有機水素化合物)を用いた"SPERA 水素<sup>®</sup>"システムのパイロットプラントによる技術実証運転を完了しています。本講演では、その概要と今後の展望について紹介いたします。

### 『水素エネルギーサプライチェーン実現への取り組み』

16:05 ~ 17:15

川崎重工業(株)技術開発本部 水素チェーン開発センター

理事・副センター長 西村 元彦 氏

水素という新しいエネルギーが普及するためには、まず水素のサプライチェーンの構築が不可欠です。本講演では、水素エネルギーサプライチェーンとして、水素製造は褐炭から行い、水素の輸送は液化水素で行う構想を、その利点と課題を合わせて説明します。また、2020年を目標としたパイロット規模の技術実証に向かい、日本国、企業が連携してプロジェクトを開始したところであり、将来の水素社会へ着実に進みつつある状況を紹介します。

後 援(予定): 兵庫県、尼崎市、姫路市、西宮市、兵庫県立大学産学連携・研究推進機構、尼崎商工会議所、(公財)尼崎地域産業活性化機構、(公財)新産業創造研究機構、(公財)神戸市産業振興財団、(協)尼崎工業会、(一財)明石市産業振興財団

申込み: FAX またはメール(E-mail: [monodukuri@ampi.or.jp](mailto:monodukuri@ampi.or.jp))

締 切: 平成28年1月19日(火)

問合わせ:(一財)近畿高エネルギー加工技術研究所(AMPI)

TEL: 06-6412-7736 FAX: 06-6412-8266 HP: <http://www.ampi.or.jp/>

交流会には講師も参加頂き、またとない情報交換の場になりますので、是非ご参加ください

## 「水素社会実現に向けたサプライチェーンの動向と課題」 申込書

AMPI ものづくり支援センター宛 FAX:06-6412-8266

申込日 月 日

(繋がらないときは番号の前に 186 を付けてダイヤル下さい)

会社名		住所	
電話番号		E-mail	
FAX 番号			
連絡窓口			交流会参加 (会費2000円)
参加 希望者	氏 名	所属または役職	参加・不参加
			参加・不参加

### セミナーの今年度の予定

第3回:平成28年2月下旬頃

[FCVの開発と将来動向] (仮題) (株) 豊田中央研究所

[自立型エネルギー供給システム] (仮題) (株) 東芝